

見どころ案内

シャガ (アヤメ科)
白い花が次々と
開花し、数箇所に群
生しています。

ハナズオウ (マメ科)
中国原産の落葉低木。
葉に先立って濃い赤紫色の
花を咲かせ、遠くからでもよ
く目立ちます。

ニリンソウ (キンポウゲ科)
2輪の白いガク片が咲き誇って
います。

マイヅルソウ (ユリ科)
小さな白花が咲き、葉は
ハートの形をして2枚ありま
す。

シャクナゲ
(ツツジ科)
紅色や淡い
桃色など、いろ
いろな品種が
咲き始めまし
た。

ススキノキ
(ススキノキ科)
当園では1992年以
来25年ぶりにご覧いた
だけます。立ち上がった
黒色の花茎をつけてい
ます。

エビネ展
展示温室ではエビネ
展が27日(木)まで開
催されています。

**大温室改修のため休
館中**
リニューアルオープン
は平成29年秋ごろで
す。(予定)

巨大ハンキングバスケット
赤いゼラニウムを中心
にして、ヘリクリサム、オカメツタを
組み合わせ、新バージョンに仕
立てました。
日本ハンキングバスケット協会
ハンキングバスケットマスター作

ゾウコンニヤク
(サトイモ科)
本園での開花は6
年連続で、長径 50c
m、重さ 24kgで国
内最大級の株です。
異様な外観の花を
楽しむことができま
す。

春の山野草展
27日(木)まで
広島山草同好会
による展示を開
催しています。

ヤエヤマブキ
(バラ科)
濃い黄色い花が
咲き始めていま
す。

**コバノ
ミツバツツジ**
(ツツジ科)
芝生広場を始め、
園内のいたるところ
に自生しています。
色は淡～濃ピンク。

ウラジロノキ
(バラ科)
銀色の美しい新葉がで
てきています。広島では、
これを「シラナミ」と呼び、
花材として生花に使いま
す。

